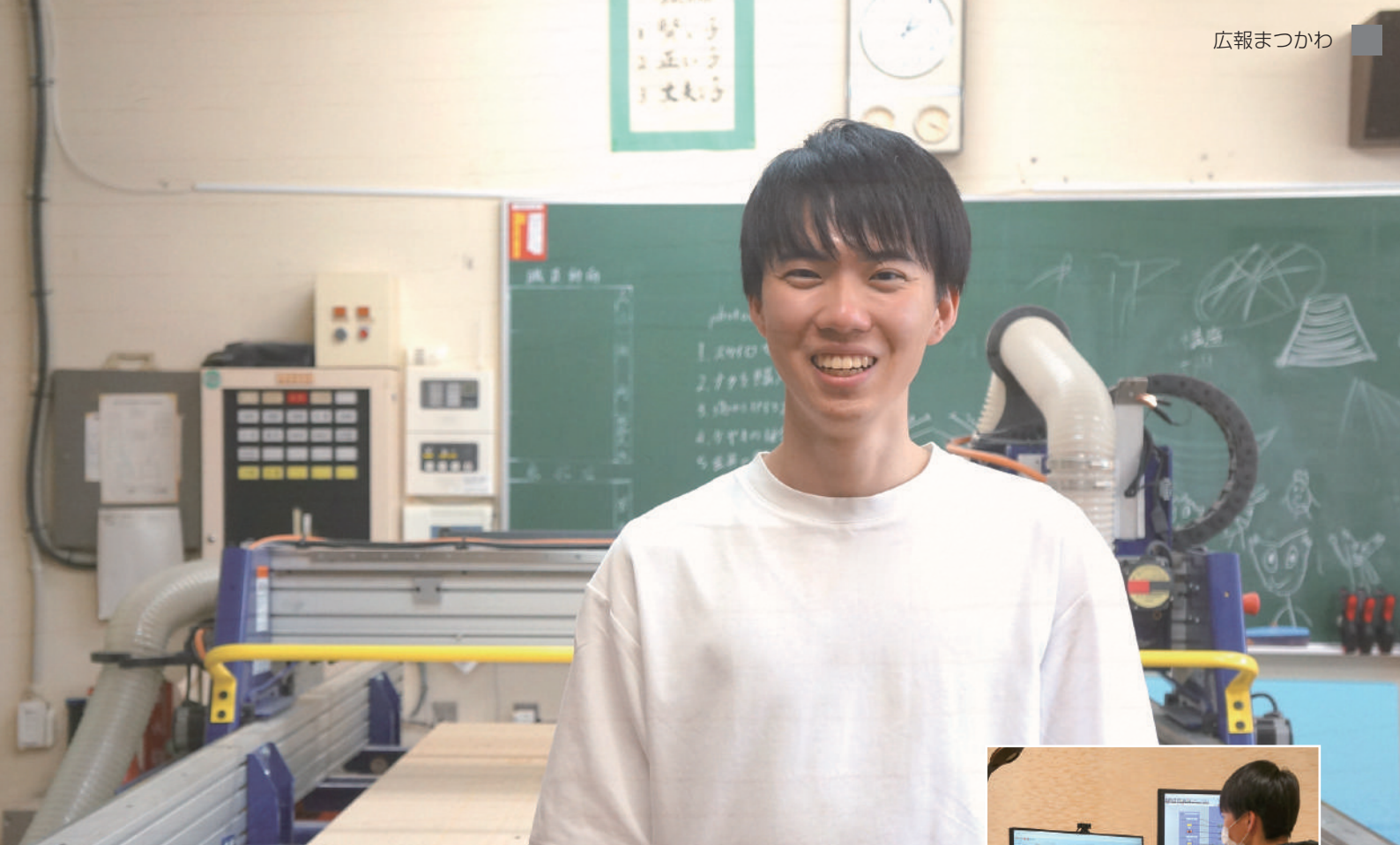




市場の森で田植え
まつかわあそびの楽校



世帯数 ● 4,470 戸 (+14)
人口 ● 12,318 人 (+2)
男 ● 5,991 人 (-2)
女 ● 6,327 人 (+4)



特集 松川町の森林資源で 幸福な暮らしをデザインする!

たなか だいや

松川町地域おこし協力隊 田中大也さん

旧東小学校に設置されている木工加工機ショップボットを使って森林資源の地域内循環やコミュニティ・ビジネスの創出、若者の移住・定住の促進を目指すMMMプロジェクト(プロジェクトの詳細は広報まつかわ568号令和3年12月で紹介しています)。このプロジェクトの担い手として令和4年5月に松川町に赴任され、旧東小学校を拠点に活動している地域おこし協力隊の田中大也さん(22歳)の紹介をします。



設計などで使うパソコンのデスクもショップボットでつくりました。

(左) 昨年度のインターンで田中さんがショップボットをつかって制作したポスト。設計から完成まではわずか1日でした。



松川町役場
まちづくり政策課 まちづくり推進係
大澤慎哉さん

田中大也さんと協力し、森林資源やデジタルテクノロジーの活用を通じて、“自分たちの地域を自分たちでつくっていく”という地域づくりへアプローチしていきます。



インタビュー

―松川町にはどちらからみえましたか？

大阪府寝屋川市です。生まれてから大学を卒業するまで、ずっと寝屋川市育ちでした。大学をこの3月に卒業したばかりなので、本格的に引っ越しをしたのは今回が初めてです。

―松川町での暮らしは始まったばかりですが、いかがですか？

旧東小学校の近くに家を借りて住んでいて、まだほとんどその家と小学校の往復しかしていません。山の中で暮らしている割には、町内に食料を買えるスーパーとかもあって車でそれほど時間もかからないので、不便さは今のところ感じていません。しいていえば、アリや虫が家に侵入してくることが少し気になります(笑)。

―松川町に来て活動しようと思

った決め手は、どんなことでしたか？

もともと、いつかは自然の中、山の中で生活してみたいという憧れがあり、昨年度松川町で開催された地域おこし協力隊インターンに参加してみることになりました。そこで松川町の色々な方にお会いする機会があったのですが、本当に皆さん穏やかな方ばかりで素敵な町だと思いました。また、インターン活動を通じて森や木に対する考え方に触れたとき、その可能性をとても感じましたし、自身の建築を学んだりシヨップボットを使ったりしてきた経験も、何か活かせることがあると感じたからです。

―昨年参加されたインターンではどんな活動をしましたか？

シヨップボットの活用方法の模索と実際にプロジェクトをデザインしてつくること、そして木材の流通をたどることが主な活

動でした。シヨップボットでは屋

台やポスト、松川町の地形図の制作をしました。木材の流通については、広葉樹の材木を専門に扱っている材木屋さんと建築材の市場、森林の保全に携わっている方などにインタビューを行ったり、僕自身が挑戦してみたい立木の伐採についても松川町のきこりの方に教えていただきながら初めて体験しました。

―大学の卒業制作では松川町を題材にされたと同じました。

インターンを通じて、木材が地域の資源であるということに気づき、その木材をどのように活用していくことができるのか、卒業制作ではその拠点としての旧東小学校の活用方法を題材としました。旧東小学校が木材の流通拠点となりながら、学校自体のリノベーションや広場の設計を松川町の小径木の間伐材などをつかって行う提案をしました。さらに、学校という場所が教

育施設だったということも踏まえ、リノベーション等の木材加工を地域内外の方がワークシヨップとして参加できる体験型学習施設としての位置付けも考えました。

―シヨップボットを使ってどんなことをしてみたいですか？

シヨップボットは日本全国で120台くらい設置されていますが、その活用の仕方としては木材加工の一工具として使われているケースも多いと聞いています。シヨップボットの木工加工技術を使って、僕はデザインを通して暮らしを豊かにする人助けができればと考えています。デザインというのは、その人と対話して見つけた、本当に欲しいものを形にすることだと思います。

―最後に、協力隊の活動としてどんなことに取り組みたいですか？

今年度は、松川町図書館で、現在使われなくなったビデオコーナーのスペースのリノベーションを計画しています。例えば、親子が使える読書スペースや企画展のブースなど、あの空間がどうあったらよいか、そのアイデアも含めて考えていきたいと思っています。清流苑とそその森や施設のデザインにもとても興味があります。教育分野に興味があるので、今後は何かを知る楽しさを体験できる場づくりや森林などの地域資源とその特色を活かした学習活動をしてみたいです。



田中さんの卒業制作作品。未来の旧松川東小学校の活用イメージをシヨップボットで表現しました。

令和4年度

まつかわ町民提案型まちづくり事業
第1次 採択結果

町民の皆さんが主役のまちづくり

上片桐スタジオ運営委員会

～音楽愛好者の為のトーク&ライブ～

高校生をはじめとした町内の方々に、ライブとトークショーを楽しんでもらう。
楽器を手にしてみようと思う人を増やす事で、松川町が音楽ライブに溢れる魅力的な町になるように貢献したい。また、町内の様々な人達の交流の場とし、コロナで疲弊している人たちの慰めの場にしたい。

- 第1部 たまいやすゆき氏よりトーク
- 中間 町内高校生によるバンド演奏
- 第2部 「たまいよーすけん」のバンド演奏

事業費 20万4000円 交付決定額 17万4000円

 まちづくり政策課 まちづくり推進係 ☎36-7014


長野県地域発元気づくり支援金事業（第1次）採択結果



南信州シードル協議会

～味覚センサーを活用したシードル味わいマップの作成～

南信州シードル協議会は、広域的なシードル（サイダー）関係者の連携を図るプラットフォームとして、イベントや各種セミナーを開催しながらシードル生産者の増やシードルを活用した地方創生を目的に平成30年から活動しています。



南信州シードル協議会

- 味覚センサーによる南信州シードル約40銘柄の味わい分析
- 分析結果から2022版「味わいマップ」（パンフレット形式）を作成し飲食店や酒販店に配布
- シードルに関するセミナーやイベントの開催

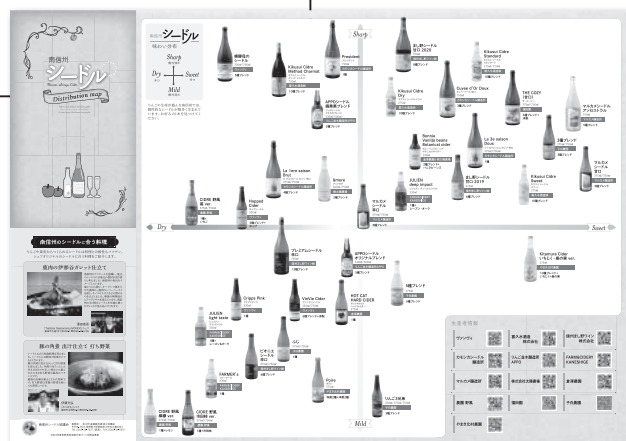


テイastingセミナー



シードル普及イベント

事業費 94万5000円 交付決定額 75万6000円

 まちづくり政策課 企画調整係 ☎36-7014


シードルマップ（R3作成）

ゆうきの里を育てよう

遊休農地対策から始まった一人一坪農園。環境保全型農業を推進しています。今年度は対象や活動を広げて土づくりをはじめとした有機産地づくりを進めています。
令和4年度有機農業産地づくり推進緊急対策事業

土づくりのひみつ☆

5月2日・6日 中央小学校1年生



今回は生ごみで生成されている土壌改良剤「はらぺこくんの土」を使用。
おいしい野菜を作るにも元気なカラダを作るにも、良い「菌ちゃん」が大切です。

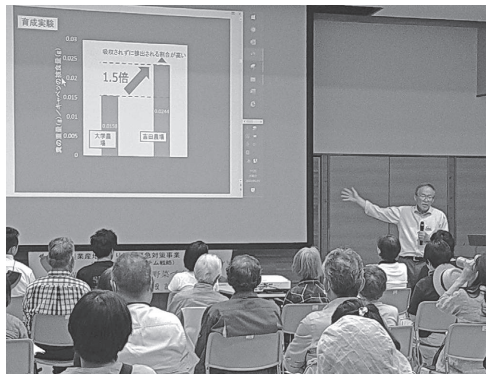
中央小1年生は、今年度、学年の畑でサツマイモを作っています。作付前の大事な土づくりを「ゆうき給食とどけ隊」と一緒に行いました。

また、ポットで作るアサガオ用の土作りも一緒に行いました。種まきの前には、各クラスで「土づくりのひみつ」も学びました。

5月23日 体験会&講演会

菌ちゃん先生が来たよ♪

菌ちゃん先生こと吉田俊道氏をお迎えし、富士森公園横のふれあいガーデンで体験会を行いました。昨年3月に作り始めた畝には“菌ちゃん”がいっぱい！良い土になっていました。その後の講演会では、地球のためにも身体のためにも何が大切なのかを教えてくださいました。



産業観光課 農業振興係（農村観光交流センターみらい）

☎34-7066

農業者の皆さまへ

農作業中の熱中症にご注意ください



夏の農作業で心がけること

- ①日中の気温の高い時間を外して作業を行いましょう
- ②作業前・作業中の水分補給、こまめな休憩をとりましょう
のどが渇いていなくてもこまめに休憩し、水分補給しましょう。
- ③熱中症予防グッズを活用しましょう
- ④単独作業を避けましょう
- ⑤高温多湿の環境を避けましょう

日常生活で心がけること

- ①暑くなる前に、熱中症に負けない体づくりをしておきましょう
- ②暑くなってきたら、日々の体調管理に一段と気を付けるようにしましょう
朝食は作業前に欠かさず食べ、睡眠はしっかりととりましょう。お酒はほどほどに。

暑い環境での体調不良は、熱中症の可能性あります。すぐに作業を中断し、応急処置を行いましょう。それでも症状が良くならない場合は、すぐに病院で手当を受けるようにしてください。



産業観光課 農業振興係（農村観光交流センターみらい）

☎34-7066

健診のお知らせ

○肺がん検診

日時：7月6日（水）・7日（木）・8日（金）

場所・時間：案内通知に記載

○総合健診

日時：7月20日（水）・21日（木）・22日（金）

場所：中央公民館「えみりあ」

受付時間：案内通知に記載

事前に健診を希望された方は、6月下旬に案内通知と問診票が届きます。集合時間・持ち物等の記載がありますので、必ずご覧いただきお越しくください。

通知が届かない方、新たに申し込みを希望される方は保健予防係までご連絡ください。

※今後の新型コロナウイルス感染症の状況により、中止になる可能性があります。

 保健福祉課 保健予防係 ☎36-7034

参加無料
申込み不要

あたたかい家庭を必要としている子どもたちがいます

令和4年度 里親制度説明会「里親について知る会」

子どもにとって、家庭で愛され、守られて暮らす時間はなにもものにもかえがたく、その経験は、特に子どもの心の健やかな成長にとって重要な役割を担うものです。ところが、様々な事情から家庭で育つことのできない子どもたちがいます。

里親制度は、そんな子どもたちを自分の家庭に迎え入れ、あたたかい愛情と正しい理解のもとで、さまざまなサポートを受けながら養育する制度です。

日時 令和4年7月15日（金） 10:30～15:00

※事前申込は不要です。ご都合のつく時間にお越しください。

場所 松川町役場2階 大会議室

内容 里親制度の説明 個別相談 里親の体験談 など

主催 長野県飯田児童相談所 飯田児童相談所管内里親会

共催 松川町 高森町 中川村
風越乳児院 児童養護施設慈恵園
児童養護施設おさひめチャイルドキャンプ
下伊那こども家庭支援センターこっこ



松川町在住の方であれば、どなたでも自由に参加できます。

里親制度に少しでも関心がおありでしたら、ぜひ気軽にお出かけください。

☎ 飯田児童相談所（飯田市大瀬木1107-54）

☎25-8300 E-mail: iidajido@pref.nagano.lg.jp

不妊治療を行っている方、不妊に悩んでいる方に寄り添います

◆令和4年度 松川町 不妊治療費の助成

町では、不妊治療をされている方に助成を行っています。

対 象：治療開始時点で松川町に住所を有する方（年齢制限なし）

助成金額：保険適用分、高額療養費、県の助成金を除いた自己負担分の1/2 ※上限30万円

回数制限：年度内で上限30万円に達するまで何回でも申請可

申請方法：助成を希望される方は、保健予防係までお問い合わせください。

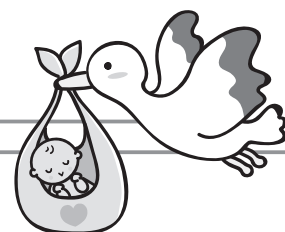
（治療中、治療後でも可）

治療が終了したらお早めに、次の書類を添付の上、申請書をご提出ください。

添付書類：○領収書 ○限度額認定証（高額療養費を利用した場合）

○県からの決定通知書（県の助成を利用した場合）

 保健福祉課 保健予防係 ☎36-7022



◆めばえ相談（不妊相談）のお知らせ

不妊治療に関する相談を専門としている方（生殖補助医療胚培養士）に相談ができます。

対象：松川町に住所を有する夫婦など

内容：○妊娠しやすいからだ作り ○病院へ行くタイミングについて

○検査や治療について ○不妊治療費、助成制度について

○気持ちの整理がしたい など

日時：基本的にオンラインでの相談となります。詳しい日時については、お問い合わせください。

費用：無料（1組につき3回まで）

申込：完全予約制になります。相談希望日の2日前までにお電話でご予約ください。

 保健福祉課 保健予防係 ☎36-7022

◆県事業：妊活検診（不妊検査）費用助成事業

県では、夫婦で受けた不妊検査（必須検査あり）費用の助成をしています。

内容：○一組につき1回のみ対象

○助成金上限 2万5千円

☎ 飯田保健福祉事務所健康づくり支援課

☎53-0444

◆県事業：不妊治療（先進医療）費用助成事業

県では、保険適用された不妊治療と併用する先進医療費用の助成をしています。

内容：○助成金上限 5万円

☎ 飯田保健福祉事務所健康づくり支援課

☎53-0444

※長野県事業の詳細は、長野県妊活支援サイト「妊活ながの」<https://ninkatsu.pref.nagano.lg.jp/>をご覧ください。

 保健福祉課 保健予防係 ☎36-7022

マイナンバーカードをお持ちですか？



今回は最大 **20,000円分** もらえる！

マイナンバーカードの新規取得等※
5,000円分

+

健康保険証としての利用申込み
7,500円分

+

公金受取口座の登録
7,500円分



6月30日
開始！

※カードを既に取得した方のうち、
マイナポイント第1弾の未申込者も含む

マイナンバーカード取得はお早めに！

☆マイナポイントって？

- ・マイナンバーカードを活用した国の消費活性化策の一つで、好きなキャッシュレス決済サービスで使えるポイントがもらえるお得な制度です。（一部対象外のサービスもございます。）
- ・キャッシュレス決済とは、お札や小銭などの現金を使用せずにお金を払うことです。（クレジットカード、デビットカードや電子マネー（プリペイド）など）

スタート

マイナンバーカードは
お持ちですか？

はい

マイナンバー新規取得分の
マイナポイント「5,000円分」
はすでに予約または
受取済みですか？

はい

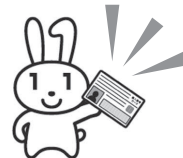
いいえ

私はマイナポイントの
対象になるの？



どのくらいポイントが
もらえるの？

まずは9月末までに
マイナンバーカードを
申請しましょう！



健康保険証利用申込み（7,500円分）と
公金受取口座登録（7,500円分）が対象となります。

第2弾のすべて（20,000円分）が対象と
なります。



- マイナポイントは2022年9月末までにマイナンバーカードの申請、もしくは取得をされた方が対象となります。
- マイナポイントの申込みの期限は2023年2月末までです。
- マイナポイントはスマートフォンから申込みが可能（※専用のアプリが必要）です。役場住民税務課窓口でも申請サポートを行っております。
- マイナポイントの詳細な情報はマイナポイントサイト
（<https://mynumbercard.point.soumu.go.jp/>）
をご覧ください。



マイナポイント 🔍

詳しくは
こちら



令和4年度自衛官募集！！

「やりたい仕事が、きっと見つかる。」



防衛省
MINISTRY OF DEFENSE

問い合わせ 自衛隊長野地方協力本部飯田出張所 ☎0265 (22) 2613

場 所 飯田地方合同庁舎 1階

Q 自衛隊長野地方協力本部 **検索**

Q 防衛省 自衛官募集 **検索**

お気軽に
お問い合わせください！

募集種目			受験資格	受付期間	試験期間	合格発表
自衛官	曹候補生		18歳以上33歳未満の者	7月1日(金)～ 9月5日(月)	1次試験 9月15日(木)～ 18日(日)うち1日	11月15日(火)
	自衛官候補生		18歳以上33歳未満の者	年間を通じて行っております。	受付時またはHPにて お知らせします。	試験時にお知らせし ます。
	航空学生 (海自、空自)		海自：18歳以上23歳未満の者 空自：18歳以上21歳未満の者 (いずれも高卒者又は高専3年 次修了者(見込含))	7月1日(金)～ 9月8日(木)	1次試験 9月19日(月)	令和5年 1月17日(火)
自衛隊員	防衛大学校 学生	一般	18歳以上21歳未満の者(高卒者 (見込含))又は高専3年次修了 者(見込含))	7月1日(金)～ 10月26日(水)	1次試験 11月5日(土) 6日(日)	令和5年 1月20日(金)
	防衛医科大学校医 学科学生			7月1日(金)～ 10月12日(水)	1次試験 10月22日(土)	令和5年 1月31日(火)
	防衛医科大学校看 護学科学生(自衛 官候補看護学生)			7月1日(金)～ 10月5日(水)	1次試験 10月15日(土)	令和5年 2月3日(金)
	貸費学生	技術	大学の理学部、工学部の3・4年 次又は大学院修士課程に在学者	6月1日(水)～ 11月11日(金)	12月3日(土)	貸費学生：4月上旬 幹部候補生：大学又 は大学院を卒業(修 了)する年の4月上 旬
	予備 自衛官補	一般	18歳以上34歳未満の者	6月1日(水)～ 9月16日(金)	9月25日(日)～ 10月10日(月) うち1日	11月9日(水)
技能		18歳以上で国家免許資格等を有 する者(資格により年齢上限は53 歳～55歳未満)				

採用時期:令和5年3月中旬～4月上旬(予備自衛官の訓練開始時期は7月以降。また、自衛官候補生の採用時期は、8月～令和5年4月上旬)

採用時期:令和5年3月中旬～4月上旬(予備自衛官の訓練開始時期は7月以降。また、自衛官候補生の採用時期は、8月～令和5年4月上旬)

「サマージャンボ宝くじ」と「サマージャンボミニ」が、 7月5日(火)から全国で2種類同時発売されます！！

- 発売期間：令和4年7月5日(火)～8月5日(金)まで ○抽選日：令和4年8月17日(水)
○当せん金支払期間：令和4年8月22日(月)～令和5年8月21日(月)



今年のサマージャンボ宝くじは、1等・前後賞合わせて7億円！
同時発売のサマージャンボミニは、1等3,000万円！

この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。なお、宝くじの収益金は、長野県の販売実績により配分されますので、ぜひ長野県内の宝くじ売り場もしくはインターネットでお買い求めください。

詳しくはこちらから

→ <https://www.takarakuji-official.jp/>

総務課 財政係 ☎36-7034



みんなの学校



楽しいな♪ 今日元気になってきます！



地域再発見!!

松川北小学校

5月2日の地域学習、前日の雨で心配されましたが、てるてる坊主を作つて、当日を楽しみにしていた子どもたちです。3年生は社会科の地図学習と合わせて、学校の周辺をめくり、上片桐の昔と今の様子を学ぶという目的で行いました。道中しおりを見て写真に写っているものを見つながら、楽しく歩きました。瑞応寺では本堂の中を見せていただき、ご住職のお話もお聞きしました。昔、お寺が学校だったことを知り、みんなびっくりです。同行してくださった山崎隆中央公民館長さんからは、上片桐駅前前の街道には、昔33軒もの店があったと教えていただき、またまた驚きました。たくさん学んで、たくさん歩いて、楽しい1日になりました。



すじ取りに挑戦

松川中央小学校

給食では地元の食材を生かしながら、子どもたちが豊かな食体験ができるよう、試行錯誤を重ねています。5月、1年生は給食に使う「きぬさや」のすじ取りに挑戦しました。この「きぬさや」の二部は部奈産の地元野菜です。

はじめはやり方がわからなかったり、「コツがつかめなかったりした子どもたちも、慣れてくると手際よく「すじ」や花の部分をとれるようになってきました。そして、授業時間が終わる頃には、きれいにすじが取れた「きぬさや」ができました。

当日はお味噌汁だけに使う予定でしたが、あまりにもきれいなので焼肉炒めにも入れてみることに、色鮮やかな「きぬさや」がその日の主役となりました。



1学年「阿南宿泊学習」 2学年「キャリアートワーク」松川 3学年「地域を知る学習」

松川中学校

1学年では5月24、25日に阿南少年自然の家での宿泊学習を行いました。野外炊飯でカレーを作ったりウォークラリー、キャンドルの集いなどを通して、仲間づくりや集団行動を学ぶ機会となりました。話を聞くときはしっかりと聞き、楽しい時は思い切り楽しむというメリハリをつけた活動ができるようになりました。

また、25日に2学年は「地元松川で働く地域の方の思いを知る」をテーマに地域の方の話をお聞きしました。実際に働いている方の考えや思いを聞く中で職場体験学習に向けての学習を深めました。同日、3学年は「すごいのか？松川。すごいんですよ！松川。」をテーマに地域の方を講師に迎え、話をお聞きました。新たな発見もあって、今まで以上に松川への思いが高まりました。



今年もNEO活動を実施します！

松川高等学校

生徒会では平成14年より町の助成金を頂き、上片桐地区の森下茂生さんにご支援を頂きながら、NEOフワールドレンの名前のもと、学校周辺、町内保育園などへの花植え活動を行っています。

今年度も、この新型コロナ禍の時だからこそ、松川町の皆さんにも花を通じてさらに笑顔になって頂きたいと考え、松川町の保育園などへ花を届ける活動を行います。保育園へ届ける花は、5月20日(金)の午後に有志の生徒でプラントナーへ花を植え、準備をしました。

松川高校と、松川町、そして町の子どもたちが花を通じてつながることができ、さらに交流が持てるような活動を考え、深めて行きたいと考えています。



今月は 上片桐保育園！

苗植え開始！畑の先生に教わったように、マルチを破らないように穴を掘って、そーっと苗を入れて・・・



苗を持って、いざ、畑へ出発！

畑には畑の先生が待っていてくださいました。
畑の先生にご挨拶をしてから、
植え方の説明をお聞きしました。



未満児さんたちも先生と一緒に
プランターに野菜の苗を植えました。
おいしい野菜が育ちますように！



上片桐保育園では毎年、園児の祖父
母の有志の方に、畑の先生をお願いし
て栽培活動を行っています。今年も畑
の先生方に植え方を教えていただきな
がら苗植えを行いました。これから
苗の成長や収穫を楽しみに、畑の先生
方のお力もお借りしながら、子ども
たちで草取りや水やりをしていきます。



何の野菜を植えたのかが分かるように、
グループごとに看板を作って準備万端！

にこにこの
のびのび

おいでよ図書館

水曜日 休館
月・金曜日 10時～21時（祝日は18時）
火・木・土・日曜日 10時～18時（第3日曜は17時）

電子図書の利用がで
きようになります。

令和4年8月から『市町村と県
による協働電子図書館事業』が開
始される予定です。これは長野県
内の市町村図書館と県立図書館が
一緒になって電子図書を購入し、
住民の方に利用いただく事業で
す。この事業の開始により、パソ
コンやスマートフォンなどで電子
図書を借りて読むことができるよ
うになります。開始日や詳しい利
用方法については未定のため、決
まりましたら広報等でお知らせし
ます。

開館30周年記念行事

『あいぞめ図書袋』

8月2日（火）午前9時30分～
中央公民館えみりあ 調理室
要申込（先着15名）

対象 町内在住の方
旧中央公民館にあった松川町図
書館は、平成3年7月、現在の場
所に新館を建て移動し、去年で30
年が経ちました。

すっかり一年経ってしまいまし
たが、旧東小学校で活動されてい

る「染の会」の方を講師に迎え、
図書袋を藍で染める、記念イベン
トを開催します。布をゴムで結わ
えたり、洗濯ばさみではさんだ
り、と思いいの模様をつけ、自
分だけの図書袋を作ってみませ
んか？なお、新型コロナウイルス感
染症対策のため、人数の制限をさ
せていただきます。（先着15名）
参加したい方は図書館カウ
ンターへお申し出ください。

7月の図書館予定

・ノントンの会 セタスペシャル
9日（土）10時30分～
・おたのしみ会
『縄文土器をねんどでつくる』
23日（土）10時30分～

・よみまいカー

9日・23日（土）
ブックススタート

7日（木）10時30分～
・おりがみ教室

★最新の情報は、図書
館のホームページで
ご覧いただけます。



松川町図書館

☎ 3613746



5/21 ■ どんこまみれでがんばったよ

あそびの楽校まつかわ

外ごはんくらぶで市場の田んぼの田植えをしました。まずは全身どんこまみれのどんこ遊び☆顔にどろがついちゃうくらい思いっきり楽しんだあとはメインの田植えを。みんなで最後の最後まで真剣に頑張りました。



5/28 ■ 自然の恵で天ぷらを揚げました

あそびの楽校まつかわ

冒険クラブでは生田地区旧教員宿舎で山菜を採って天ぷらを揚げました。山道に入ってすぐに山菜を発見!いろいろなところを探検しながら山菜をどっさり採ることができました。採れたての山菜はみんなで切って揚げて天ぷらに。塩だけで食べる採れたて揚げたての天ぷらはとってもおいしくて、大満足なお昼ごはんになりました。



5/31 ■ お互いが『笑顔』になる活動を

松川高校ボランティア部

松川高校ボランティア部のみなさんが、東北支援の活動の一環として行っているペチュニアの花植えを行いました。東日本大震災の被災地から譲り受けたペチュニアの種子。これを育てて花にして、東北へ送る。この活動は今年で12年目になります。部長の木下さんは『12年目という実感は湧かないけれど、ありがとうと言ってくれる人たちがいる。これからもこの活動を絶やさずに続けていきたい。』また、『ボランティアは時に自己満足と言われてしまうこともあるけれど、そうではなく、する側もされる側も、お互いが笑顔になる活動だと思う。』とお話してくださいました。これからもこの活動を通じて、たくさんの笑顔が広がっていきますように。



5/12 ■ はじめての絵本のプレゼント ——— 図書館

町では、子どもたちに本への興味を持ってもらうため、7か月児に絵本をプレゼントするブックスタートという活動を行っています。これからいっぱい読み聞かせてもらって、たくさんの物語に出会って、本を通じていろんな世界を冒険することができますように。



5/13 ■ 手作り講座ハーバリウム作り ——— おひさま



これからの季節にぴったりの『海のイメージ』と『野原のイメージ』のハーバリウムを作りました。思ったよりも難しく、いつもより真剣な表情のお母さんたち。子どもたちに見守られながら、応援されながら、涼しげで素敵なハーバリウムができました。



5/18 ■ 森ってたのしくて、おいしいね！

あそびの楽校まつかわ

5月の森のこどもえんは旧青年の家でヨモギ入りホットケーキを作りました。森の中を探検したあとにみんなで作って食べるホットケーキはいつもよりちょっぴり特別な味。おなかもこころも大満足な1日になりました。



5/21 ■ 今年もきれいになりました ——— 松川高校生徒会

松川高校生徒会

松川高校生徒会のみなさんが役場の前の花壇をきれいにしてくださいました。役場の前がきれいな花に囲まれるのが今からとても楽しみです。今年も素敵な取り組み、ありがとうございます。



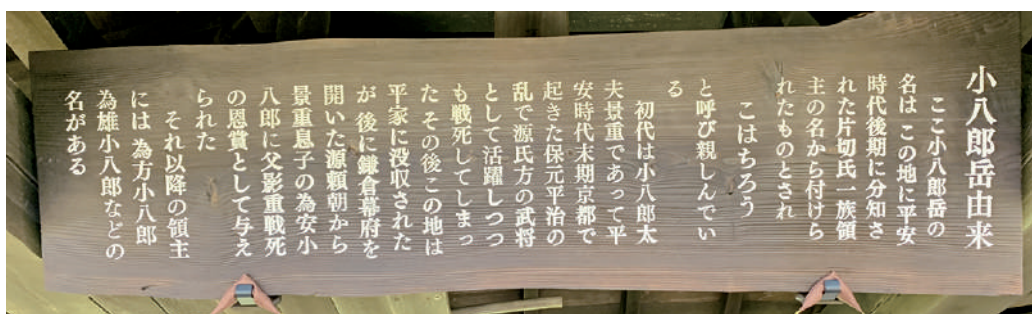
みんなの 7月生まれ 笑顔 大募集!!

来月8月号では、令和元・2・3年7月生まれのお子さんを掲載します。ご希望の方は、写真にお子さんのお名前(ふりがな)・生年月日・保護者の方のお名前・住所・電話番号・コメント(30字内)を添えて、役場までお持ちください。メールでも受付可(seisaku@town.matsukawa.lg.jp)。メールの件名に「みんなの笑顔申込み」と入れてください。右のQRコードから電子申請で申し込むこともできます。詳細は、お問合せください。締め切りは6月30日(木)です。🍌 まちづくり政策課 電話：36-7014



続 タウンダイアリー

6/1 中央アルプス鳩打峠にて開山式が執り行われました



前日の雨のおかげか、いつもより澄んだ空気の朝、第5回中央アルプス「鳩打峠登山口 開山式」が執り行われました。この開山式は、登山者の安全祈願と小八郎岳、烏帽子岳、念丈岳等を中心とした山岳観光のPRを目的に、平成30年から始められました。コロナ禍で開催が危ぶまれた年もありましたが、規模を縮小しながらも毎年開催し、今年で5回という節目を迎えることができました。今年度は初めて実行委員会を立ち上げ、町、南信州まつかわ観光まちづくりセンター、松川町ふるさと山の会の3者が連携し、盛大に開催することができました。

鳩打峠登山口から登山者が安全に登山できるよう、松川町ふるさと山の会のみなさんが中心となって、ボランティアで登山道の整備や小八郎岳山頂にある東屋の改装、防護柵の設置などを行っていただきました。また、山頂には南アルプスの山並み看板、改装した東屋には小八郎岳の由来看板を新たに設置していただきました。

これから暑くなるこの季節。鮮やかな緑に囲まれた小八郎岳や烏帽子岳はとてもさわやかな風が吹き、山頂から見える南信州伊那谷と南アルプスの景色は県下随一とも言われています。心も身体もリフレッシュできる山々へ登ってみませんか？

マーくんカードからのお知らせ

マーくんカードの『お名前・住所』合ってる？

お使いのマーくんカードに登録されているお名前やご住所お電話番号などのお客様情報に変更点はございませんか？ご結婚や引っ越しなどで変更がある場合はマーくんお客様窓口まで申請をお願いします。特にご住所はマーくんからの大事なお知らせが届かない場合がありますのでご注意ください。

マーくんカード事業協同組合



広告



広報まつかわは再生紙を使用しています。排出する際は、古雑誌でお願いします。